

# 新津市百年の大計を見据えて

## 昭和五十八年度市長施政方針

三月市議会定例会初日の七日、斎藤市長は五十八年度の施政方針説明を行いました。この中で市長は、五十八年度も「新総合開発計画」に沿って市政を進めることに明らかにし、厳しい財政事情から抑制型の予算を編成したことを明らかにしました。以下、施政方針の全文を掲載しますが、予算のくわしい内容などは次号以下の広報でお知らせします(見出しは編集部でつけたものです)。

本日ここに、昭和五十八年新津市議会三月定例会が開会されるに当たり、新年度における施政の方針と施策の方向について申し上げ、議員各位および市民各界各層の格別なるご理解と、絶大なご協力をお願い申し上げます。

### 十万人都市構想の実現をめざして

施政の基本方針は、私が市長に就任して間もない昭和五十六年市議会九月定例会において議決された「新津市新総合開発計画」に、いわゆる「十万人都市構想の確かな実現を図ることを中心に据え、この基本計画に基づいて策定した実施計画の第二年度としての新年度についても、重ねて「市民の英知と創造で築く市政」を理念とし、「愛と活力によるまちづくり」を指針としたのであります。さらに、昨年度実施した「市民意識調査」による市民世論の動向や、社会情勢の変化にも配慮しつつ、可能な限りの手段の探究と導入

六十五年の見込みといわれ、東北横断自動車道も日程にのぼるなど、当市をとりまく高速交通体系は大きな転換を迎えるのであります。

### 計画の見直しも含め 進行速度の減速も

財政危機の波、行政改革の波、高速交通時代の波、この三つの波をどのように受け止め、どのように立ち向かうか、どのように乗り越えながら新津市を発展させていくかは、私にとっても勿論のこと、新津市民共通の極めて重要な今日の課題であると考えております。国、地方を通じて財政事情の好転が望めないならば、それに備えていかなる財政的な足場を強める手だてが必要でありましょう。そして必要ならば、計画の見直しも含めて進行速度の減速もやむを得ないことも知れませんが、しかし、山積する市民要望との調整もまた困難を極めることは確かでありました。

高速交通機関は、その端末の都市に急激な変化をもたらすことはすでに実証済みであります。従って、今後新潟市が急速に変化するに予想され、新潟市の衛星都市的性格を多分に有する当市への影響も決して少なくないものであります。しかもこのことは、新津市の開発の方向、質と量、その速度とも深く関わってくるのであります。基本的には、その選択は市民の意思によって決定されるべきであります。私は市長として、新津市百年の大計を誤ることのないように、ある意味では慎重に、

に努め、効率的な施策を結集して、市勢の伸展に全力を注ぐこととしたのであります。

### 財政危機の衝撃波が 真正面から襲う年

さて、昭和五十八年度は、わが新津市にとって、かつて経験したことのない課題を抱えて迎える年度といえるのであります。

その一つは、国の財政危機に起因する財政的均衡を失ったことによる影響であります。昭和五十七年度当初、政府は経済成長率を名目八・四％、実質五・二％と定めて予算を編成したのであります。景気の回復はならず、貿易摩擦によって輸出の伸びが困難となるや、内需の拡大にその活路を求めましたが、長びく不況による雇用不安の増大、人事院勧告の見送りにみられる賃金抑制策等によって可処分所得の上昇がなく、景気を浮揚する力にはならなかったものであります。しかも政府は、公共事業の前倒しや繰り上げも実施した

またある意味では果敢に対処してきている所存であります。

### 強い抑制基調のもとで 五十八年度予算を編成

以上申し述べました基本方針と諸情勢を踏まえて、昭和五十八年度予算の編成を行いました。政府が策定いたしました新年度の地方財政計画は、昭和五十八年度の経済活動の見通しは、経済成長率名目五・六％、実質三・四％の上昇、また物価上昇率の推計を卸売物価一・一％、小売物価三・三％と定め、これを基礎として計画されたのであります。対前年度比〇・九％増(前年度五・六％増)という超緊縮計画となつたのであります。従って、当市の予算もこの流れに沿って、一般経常経費の削減に十分意を用いつつ、財源確保に創意をこらして諸計画実現のために努力を尽くしたところであります。極めて強い抑制基調の中で収支の均衡を図らざるを得なかったものであります。その結果

- 一般会計 一〇、六四三、〇〇〇千円
- 対前年度比〇・七％増

特別会計のうち

のであります。これも際立った効果とはならず、ついに名目経済成長率五・一％、実質経済成長率三・一％の大幅下方修正をせざるを得なかったのであります。この結果、六年連続して減税を行わない実質増税の体制にありながら、巨額の歳入欠陥と繰り上げによる国債分のつけに後年度に残したのであります。さらに国債の残高は、昭和五十八年度末の見込みで約百十兆円となり、国の一般会計予算額の二か年度分、租税収入の三か年度分を超える借金残高となるのであります。このような極端な国の財政悪化は、ひとり新津市のみではないにしても、確実に「財政ショック」として真正面から襲うことになるのであります。かつて、地方自治体の大部分が財政再建団体に指定された時代があり、当市もこれを経験した時代がありますが、経済的にこれほど発展を遂げ、行政水準も格段に向上した今日における財政危機は、往時のそれとは比較にならない困難性を伴うものであり、その意味では全く未経験の大きな課題といつてよいと考えるのであります。

厳しさを増す行政改革も不安材料の一つ

第二には、国の財政再建を主眼とし、行政経費の切り詰めを目的とす

国民健康保険事業会計 一、六九四、〇〇〇千円 (対前年度比〇・四％減)

下水道事業会計 三、〇四九、〇〇〇千円 (対前年度比六一・八％増)

老人保健事業会計 一、六九九、六〇〇千円 (増)

水道事業会計 一、九三二、五〇〇千円 (対前年度比〇・九％減)

総合計 一九、〇〇八、一〇三千円 (対前年度比二六・六％増)

次に、新年度における主要施策の大綱について申し上げます。

市街化区域、農振地域の線引きを見直し

都市基盤の整備計画の根幹をなすものは、その都市における人口フレームと土地利用計画であります。昭和五十八年度は、土地利用計画に密接に関連をもつ二地域指定計画、即ち市街化区域と農振地域指定の線引き見直しと同時に、行方不明の線引き見直しが行われ、極めて重要な年であります。また政府は、財源対策として国有地の売却を進めており、国鉄においても同様の方針のもとに年間目標を定めて箇所づけを行い、まず公共利用の有無を打診し、予定がない場合は民間への売却を進める方針と決断いたしました。膨大な国鉄用地が所在する

行政改革が行われることでもあります。第二次臨時行政調査会は、この三月に最終答申の予定であり、すでに部分的には各首長への関与が度政府予算編成に際しても、その影響が察せられるのであります。

効率的な行政執行は、行政を担当する者が努力すべき事項であります。まず、最少の経費で最大の効果を期して行う行政改革は当然のことであり、やみくもな財政の再建と、そのための経費切り詰めを目的とするいまの行政改革は、本来の行政改革とは異なる部分を含むものであるだけに、その影響について不安を感じ、いささか憂慮をいたしているところでもあります。政府は、昭和五十九年度における赤字国債削減を断念したところがあり、各分野における規制がいっそう厳しくなることが予想されるからであります。

三つ目は、上越新幹線の開通をはじめとする高速交通時代への突入であります。十一月の歳月と一兆七千億円の巨費を投じた一大プロジェクトの上越新幹線、しかも現在の大江宮暫定開通が、昭和六十年には上野までの開通を予定しているものであります。同時に、昭和六十年年度中には、越前自動車道の全線開通が予定され、北陸自動車道の全線供用開始も昭和

ことになりませんが、これらのことも含めて、総合的かつ体系的な土地利用計画を確立しなければなりません。市街化区域と農振地域の見直しについては、昨年をそれぞれ地域として出向いてその要望を聞いたところでありますが、市民の意向、各種審議会、諸機関、諸団体の意見を徴しながら、総合開発基本計画をはじめ各分野における諸計画との調整を図りつつ、的確に対処してまいりたいと考えています。そのために、係の新設等若干の体制整備を行うことといたしました。いずれにいたしましても、当市の場合、大部分が優良農地であること、排水のほとんどが末端において動力に依存しなければならない地形的な宿命を持ち、都市開発と農業振興との葛藤と、排水処理についての障壁に突き当たるなどの困難を伴って、容易ならざるものがあるものであります。

国、県、国鉄等を組織して昨年発足した駅周辺整備委員会は、新年度において成果を提出する運びとなり、また、公有地拡大については、新津地域土地開発公社の活用により対処してまいります。

道路網の整備についても、引き続き努力することといたします。広域幹線については、国道四〇三号線の延長、市民会館裏の結道点までは今年八月に完成の予定であり、県道白根・安田線も一定の進捗をみる予定であります。これらの事業の進展については、関係市町村と力を合わせてさらに強力に促進を図ること

お買物、ご用命は市内で

春一番!! ご贈答品に新製品登場.....!!

ゴーフル・オリエンタル

パリッとした洋風センベイにフレッシュクリームをサンドしました。 本町2丁目 ☎ 2-0112

1枚 60円 10枚入 800円

♡えぶろん専門店 デリカ家♡

愛のある食卓を! 4月教室お知らせ

♡水曜コース	4月6日から	10:00~12:00
	圧力鍋を使って料理とお菓子	
♡土曜コース	4月9日から	1:30~3:30
	パンとケーキ、笹だんご	
♡日曜	4月24日	1:30~3:30
	子供の日 節約ケーキ	

場所: お菓子の家 講習費1回 750円 申し込み、問い合わせ: (4)7936 ロイヤルマンション1F

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(4)5122